

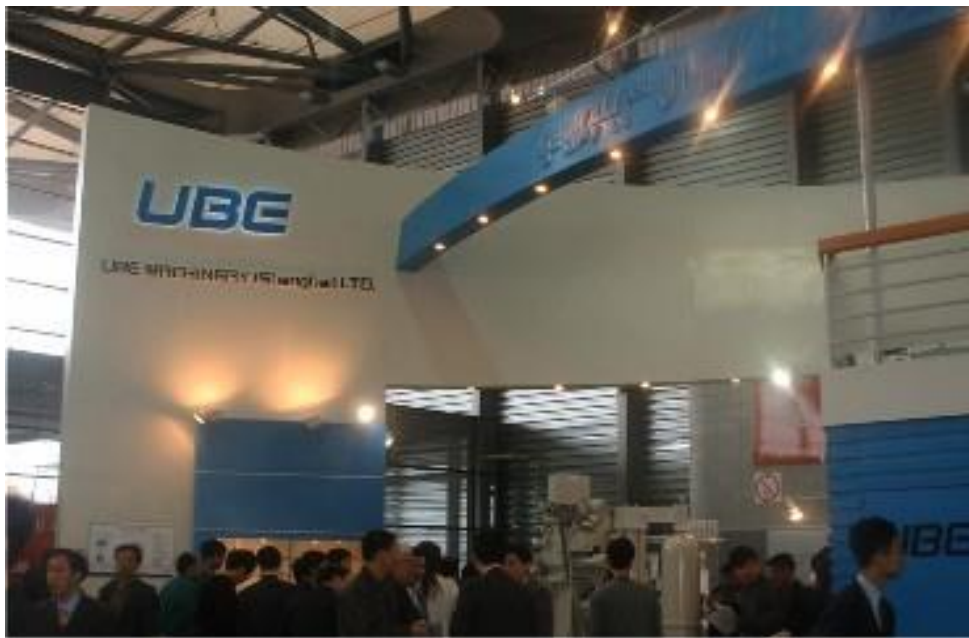
2002 年 5 月 8 日

宇部興産機械(上海)有限公司、上海工場を開業

宇部興産機械(株)(本社:山口県宇部市、若林敏夫社長)の 100%子会社である宇部興産機械(上海)有限公司は、現地外高橋保税區に建設を進めてきた上海工場が竣工し、4 月 26 日同工場で開業式を行ないました。宇部興産機械(上海)有限公司は 2001 年 6 月に設立され、現在、ダイカストマシン、射出成形機、押出プレス、鋳型ミル等の産業機械の輸入販売及びアフターサービス業務を行っており、それに加えて、このたび開業する現地工場にて中小型ダイカストマシンの製作を開始します。これにより、中国国内での生産・販売・アフターサービスの一貫した機械ビジネスを展開します。宇部興産機械グループの主力商品であるダイカストマシン、押出プレス、射出成形機、鋳型ミルは、世界でも有数のシェアを有し、既に 1996 年より米国の現法子会社である UBE MACHINERY INC. (UMI:社長:河村光洋、本社 米国ミシガン州)においてダイカストマシン、射出成形機の現地生産を行っており、宇部興産機械(上海)は同グループの事業戦略である世界三極体制確立のため、UMIに続く海外生産拠点第2弾となります。同社の 2002 年の売上規模は 23 億円の予定です。開業式には宇部興産機械(上海)・弘津董事長、川本總經理、宇部興産機械・若林社長をはじめ、上海市の要人やユーザー代表など約 120 名が出席し、工場の完成を祝いました。また、同社は同時期(4 月 25 日~28 日)に上海で行なわれた中国国際ダイカスト展示会にダイカストマシンを出展し、多くのお客様にご来場いただきました。



宇部興産機械(上海)の上海工場開業式



中国国際ダイカスト展示会に出展